

# 特許和英翻訳講座 - 機械工学編

■講師：

浜口 宗武

(株)知財翻訳研究所 社長

1965年東京商船大学(現東京海洋大学)卒。旧運輸省(現国土交通省)技術職、沖縄海洋博覧会協会調査役、国際特許事務所勤務などを経て1976年にはビジネスアソシエーツを設立し、代表取締役就任。90年知財翻訳研究所に社名を変更し現在に至る。元(社)日本翻訳連盟常務理事、元(社)工業英語協会理事、現在NPO日本知的財産翻訳協会常務理事。

■内容

第1回 機械工学分野の特許翻訳の特徴、第2回 ものの形状・構造の表現とクレーム表現、第3回 ものの動き・方向・程度などの表現とクレーム表現、第4回 材料・もの・製法にかかわる明細書の研究、第5回 日用品・雑貨などの明細書の研究、第6回 ハイテク発明明細書の研究、第7回 ハイテク分野明細書の研究とそれに関する演習、第8回 化学や電気・電子工学との接点・まとめ・質疑応答 ※各回に宿題と添削指導があります。

【会 場】 東京都新宿区西新宿 6-10-1 7階  
株式会社知財翻訳研究所 会議室

【道 順】

東京メトロ丸ノ内線、西新宿駅2番出口を出られましたら、左側に東京医大がごぞいます。東京医大を通りすぎまして、交番の前を通りぬけると新宿オークシティがごぞいます。階段を上って入られましたフロアはロビーフロア(2F)となります。左側のエレベータで7階までお越しく下さい。

【開催日時】 2013年7月4日(木)から8月15日・8月22日を除く9月5日までの8連続木曜日 全8回。

18:30から21:10(休憩時間含む)

■定 員：10名 ※先着順

■共 催：株式会社知財翻訳研究所

■申込受付：2012年6月25日(火)まで

※定員になり次第締め切ります。

■受講料：84,000円

※NIPTA会員は30%割引有

※アメリカ会員は15%割引有

※大学生は更に割引有(学生証を提示要)

この研修は、日本弁理士会の継続研修として認定を申請中です。この研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として20単位が認められる予定です。申請を希望される方は、弁理士登録番号を添えて、お申込み下さい。

なお、15分以上の遅刻をした場合には、受講したものと認められません。公共交通機関等の遅延、自己の行為に起因しない理由であっても、受講したものと認められませんので、時間に余裕をもって会場にお越しください。また、中座、早退の場合については、時間にかかわらず、受講したものと認められません。

■概要

発明はますます高度化し専門分化が進んでいますが、特許翻訳の実務では化学・生化学や電気・IT関連以外のものが大雑把に「機械工学」の範疇として扱われます。眼鏡のような日用品からロボットなどの先端技術まで幅広いジャンルへの対応が求められます。そのため、この分野の特許翻訳では純粋な機械工学の知識に加え、ものの形状、構造、動作など抽象的な情報をうまく表現するスキルが求められます。また、比較的旧くから定着している独特な技術用語や表現などが多いのもこの分野の特徴です。

特許翻訳の基礎知識の習得を終えられた方を対象に、実際の翻訳業務に役立つ情報を系統的に提供することがこの講座の特徴です。(講師記)

■対象

特許についての基礎的な知識をお持ちの方、(特許翻訳講座の基礎編を受講された方もしくはそれと同等レベル)、機械工学分野の特許翻訳者を目指したい方、すでに翻訳を行っているが上達を目指したい方

■申込方法：下記FAXまたはe-mail

(seminar@nipta.org宛)

にて、件名に『機械工学編申込』とご明記の上、下記必要事項をご記入し、お送り下さい。

＜お申込先＞

☆FAX:03-5909-1189

☆e-mail:seminar@nipta.org

＜必要記入事項＞

- 1:お名前 2:フリガナ 3:お勤め先(または学校名) 4:郵便番号 5:ご住所 6:TEL/FAX
- 7:e-mailアドレス 8:申込セミナー名
- 9:ご経験(あれば) 10:ご質問事項
- 11:当講座をどちらでお知りになりましたか?

のちほど、事務局から参加に関するご案内を致します。※お申込後、営業日数日以内に事務局から連絡のない場合、恐れ入りますが、お電話にてお問合せ下さい。